

# 13 活力ある若手農業者の定着に向けて

- 地域で活躍している若手農業者との意見交換を通じ、活力ある若手農業者が今後も定着、発展していくことをめざす。

## ○ きっかけ

持続可能な力強い農業の実現のためには、農業の内外からの新規就農を促進し、世代間バランスの取れた農業構造にしていくことが重要である。

このため、越前市及び南越前町において、意欲的に生産活動を行っている若手農業者の経営発展や、農業従事への意欲増進を図るとともに、新規就農者の確保、定着に向けた話し合いを行うべく懇談会を開催した。

## ○ 取組の概要

越前市内において、49歳以下の若手農業者6名と、国、県、市町及び農業団体が一堂に会した懇談会を開催し、生産活動の現状や定着に向けた課題等について意見交換を行った。

## ○ 懇談会での意見・要望など

- ・ 大量に発生するもみ殻について、処分場への運搬には費用もかかるため、何かよい活用方法はないか。
- ・ 地元の方は地元でとれるお米や野菜のおいしさに希薄であると思うので、地元の食材の良さを伝えるため、地元のもの食べる機会を増やす事業を考えている。
- ・ JGAPに取り組んだことで、高価格で優先的に買ってもらえるようになった。
- ・ もっと若い世代（20代）の農業者を対象に懇談会を開いてほしい。「話を聞いてくれる場」の提供があると、発信力や行動力を発揮すると思う。



令和4年12月16日 越前市内での意見交換の様子